

学年	教科等	単元名	日時
第3学年	社会科	店ではたらく人	令和4年7月15日(金)5校時
研究内容1 の手立て	<p><b>【子どもに問いをもたせるための手立て】</b></p> <p>本単元では、単元を貫く学習問題、見学に向けての問い、1単位時間の学習問題の大きく3種類の問いをもたせる。単元を貫く学習問題を設定する際には、家庭での調査を基に、スーパーマーケットに行く人が多いという事実に気付かせることで、「人がたくさん来るスーパーマーケットには、どんな秘密があるのか」という問いをもつことができるようにする。</p> <p>本時は、人が行きたいと思うスーパーマーケットについて話し合う活動をとおして、「実際のスーパーマーケットはどのような工夫をしているのか」という見学に向けての問いをもたせる。</p>		
研究内容2 の手立て	<p><b>【子どもに自分の学びを自覚させるためのふりかえりの在り方】</b></p> <p>本単元では、単元をとおして使用する学習プリントを準備する。単元のなかで、単元を貫く学習問題に対する自分の考えを適宜見つけ直す時間を設定し、学習プリントに書き込ませることで、自分の考えの深まりや変容を視覚的に確認することができるようにする。</p> <p>本時は、終末に学習プリントを用いたふりかえりを設定する。その際、自分で考えた前時の予想と比べさせることで、仲間との話し合いによって考えが変容したことや深まったことに気付くことができるようにする。</p>		

### ○ 子どもの姿からの報告

3枚のスーパーマーケットのイラストを提示し、「どのスーパーマーケットに行きたいですか」と問うことで、スーパーマーケットの工夫について考えるための視点をもつことができるようにした。



Bの店に行きたいです。  
理由は、売っている物のコーナーが分かりやすいからです。

自分の考えを付箋紙に書かせ、グループで付箋紙を見せながら話し合わせることで、様々なスーパーマーケットの工夫について考えることができるようにした。



個人思考

品物の種類が多い店に行きたいな。

新鮮な食品が売っている店がいいと思うな。

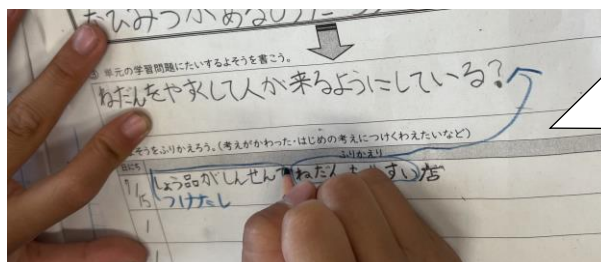


話し合い

同じ考えだから、付箋紙を近くに貼ろう。

私は考えていなかった意見だな。

単元をとおして使用する学習プリントに、本時の授業を経て考えが変わったことや付け足したいことを書かせることで、自分の考えの変容や深まりに気付くことができるようにした。



スーパーマーケットに人がたくさん来るひみつは、「値段を安くしているから」と予想したけれど、今日話し合ってみて、「商品が新鮮」ということも付け加えようと思ったよ。

### ○ 考察

- 自分の考えを付箋紙に書いてから話し合わせることで、子どもが考えを整理しながらスーパーマーケットの工夫について考えることができた。また、話し合いをとおして、一人で考えるよりも、様々なスーパーマーケットの工夫について考えることができた。
- 導入においては、子どもが本時学習に対して意欲をもてるような資料の選定や提示方法の工夫が必要であった。
- 本時は、子どもが「スーパーマーケットに見学に行きたい」という思いをもつことはできたと思う。しかし、「見学への問い」ではなかった。問いをもたせるための学習活動、発問については、今後検討が必要である。
- ふりかえりでは、自分の考えの変容や深まりを自覚させるために、なぜ考えが変わったのかなどを子どもに問い、子どもの発言を価値付けることが大切である。

御意見・御質問はこちら (研究部アドレス)

miyafuken@cc.miyazaki-u.ac.jp

○ 本時の目標

人が行きたくなるスーパーマーケットについて考え、「スーパーマーケットはどのような工夫をしているのだろう」という見学に向けての問いをもつことができる。

○ 指導過程

学習活動及び学習内容	教師のかかわり
<p>1 前時までの学習を確認し、単元を貫く学習問題を想起する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 買い物調べの結果</li> <li>○ 単元を貫く学習問題</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>人がたくさんやって来るスーパーマーケットには、どのようなひみつがあるのだろう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の学習問題</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>みんなが行きたくなるのは、どのようなスーパーマーケットだろう。</p> </div> <p>2 本時学習について見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 考えること                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行きたくなるスーパーマーケットの工夫</li> </ul> </li> <li>○ 学習の進め方                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人→グループ</li> </ul> </li> </ul> <p>3 人が行きたくなるスーパーマーケットについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人が行きたくなるスーパーマーケットについて</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 品物の種類が多い。</li> <li>・ 新鮮な物がある。</li> <li>・ 安い。</li> <li>・ 近い。</li> </ul> </div> <p>4 スーパーマーケットの見学に向けての問いをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 見学に向けての問い</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>スーパーマーケットはどのような工夫をしているのだろう。</p> </div> <p>5 本時の学習をふりかえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元を貫く学習問題について                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 考えが変わったこと</li> <li>・ 考えに付け加えたいこと</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 買い物調べの結果を表にして提示し、スーパーマーケットへ行く人が多かったことを確認することで、単元を貫く学習問題を想起することができるようにする。</li> <li>○ いろいろなスーパーマーケットのイラストを見せて、どの店に行きたいか考えさせることで、どの店にも行きたくなる理由があることに気付かせ、本時の学習問題を設定することができるようにする。</li> <li>○ 1 で出た行きたくなる理由をいくつか板書することで、どのような工夫があるか考える際の視点をもつことができるようにする。</li> <li>○ 自分の考えを付箋紙に書かせることで、グループでの話し合いの際に、店内のどこに関する工夫なのかを考えたり、仲間の考えと比較したりすることができるようにする。</li> <li>○ グループごとに店内のレイアウトを描いた学習プリントを配り、それぞれの場所に付箋紙を貼らせることで、店内のどこにどのような工夫があるのかを考えることができるようにする。</li> <li>○ 「身近なスーパーマーケットではこのような工夫を見たことがあるか」と問うことで、店ごとに工夫の違いがあることに気付かせ、見学に向けての問いをもつことができるようにする。</li> <li>○ 前回と同じ学習プリントに単元を貫く学習問題に対する考えを書かせることで、前時の自分の考えと比べて、変容したことや深まったことに気付くことができるようにする。</li> </ul>

○ 本時の評価規準

人が行きたくなるスーパーマーケットについての話し合いをとおして、スーパーマーケットが人を集めるためにしている工夫を予想し、見学に向けての問いをもっている。 (態度①) 【発言分析・記述分析】